

エンゲージメント向上プログラム

「Canomy」のご案内

ヒュートレックス株式会社

個の自律的なキャリア形成が組織の成長を支える時代に

職業生活の長期化

DX化

職業需要の両極化

- マクロ経済指標の低迷、少子高齢化への適応、デジタル化とChatGPTに代表されるAIの活用などの産業構造の転換に適応していくためには、ビジネスパーソンはこれまで以上に**能力やスキルを絶えず更新**していくことが求められます。
- 産業構造の転換は労働市場の流動化を加速。内閣府もまた「基本方針2023」の中で未来への人材投資を掲げ、ジョブ型の雇用慣行を奨励する方針を掲げています。組織はこれまで以上に**労働市場から選ばれる存在**となるためには、**個人と組織の相互依存の関係**を確立し、**個別性を重視した人材育成とキャリア実現の機会を提供**する必要があります。
- その意味で従業員の「**キャリア自律**」は、個人の問題ではなく組織の問題でもあります。組織が主体となってキャリア自律を支援する取り組みは、従業員の**エンゲージメントとモチベーションの向上**を図り、組織業績への**貢献の最大化**が期待できる人材開発施策なのです。

キャリア自律とは？

自分の職業生活(キャリア)に対して自分自身で意思決定し、自己管理する能力。

自分の職務の方向性、目標、スキルの習得、仕事のスケジュール、および職場での行動に対して責任を持ち、コントロールすること。

大谷翔平のすごさ

高校1年の時に書いた
目標シート

大谷翔平の目標

体のケア	カリキョウ	FSQ 90kg	足の改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールを落とす	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	外野手の安定	コントロール	握りをなくす	力まない	キレ	体幹主導
スタミナ	可動域	野球杯 朝3杯	下肢の強化	体を動かす	バットのコントロールをする	ボールを 前でリリース	回転を早く 可動域	
集中力 目的物	喜ばない	現生冷静 心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸をまわす	下肢の強化	体重増加
心強い	メンタル	毎朝 朝ごはん	メンタル	大リーグ 8球団	スピード 160km/h	体幹強化	スピード 160km/h	肩関節の強化
速く スリカ	勝利への 執念	仲間を 思いやるバ	人間性	運	変化球	可動域	ライナー キャッチボール	ピッチング を増やす
感性	愛の人間性	誠実性	お金の	上手い	部屋を片	コントロール を増やす	フォーク完成	ライナー のキレ
思いやり	人間性	感謝	道具を 大切に使う	運	審判への 態度	遅く差の あつカーブ	変化球	勝利への 執念
礼儀	挨拶の人間性	継続力	下を思考	人懐っこい 人間になる	本を読む	スピードと コントロール	コントロール を上げる	勝利への 執念

大谷翔平のすごさ

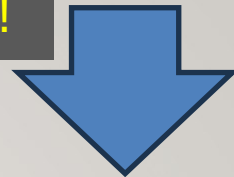
筋力トレーニング、ランニング
基礎練習→実践練習 食生活



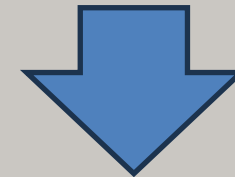
×



ビジネスパーソンも一緒!



基本業務の徹底 仕事の工夫
創造的経験の積み重ね(成功体験、失敗体験)
新しい知識の獲得、資格や技能の取得
健康を支える生活習慣の形成



ライフプラン、キャリアプランを持つ

- ↳ 自分は何者なのかを知る
- ↳ セルフケア、セルフモチベートする
- ↳ 情熱を燃やし続ける

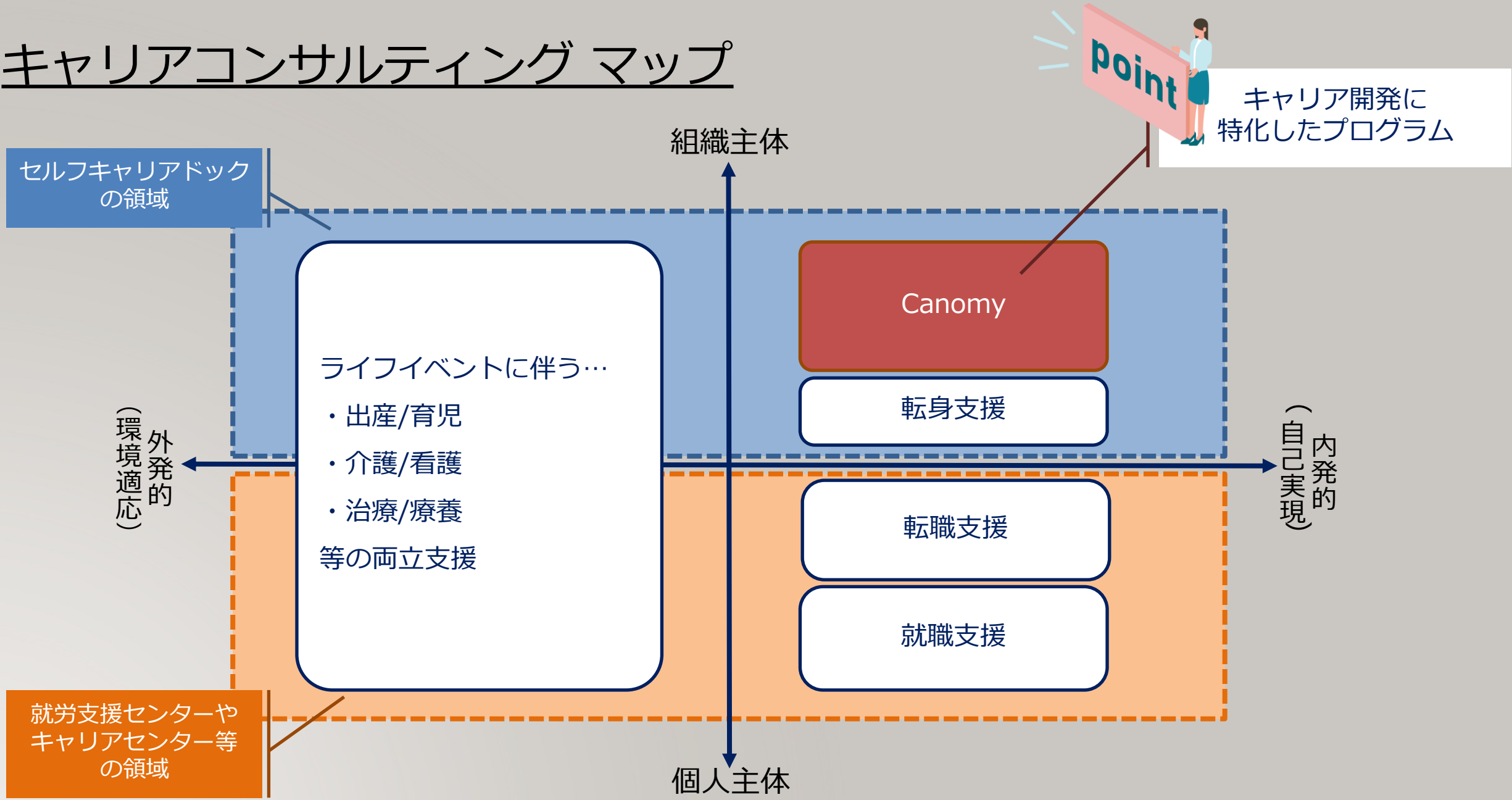
Canomyとは、個別性を重視するキャリア開発プログラム

専門家との1 on 1による
キャリアコンサルティング

×

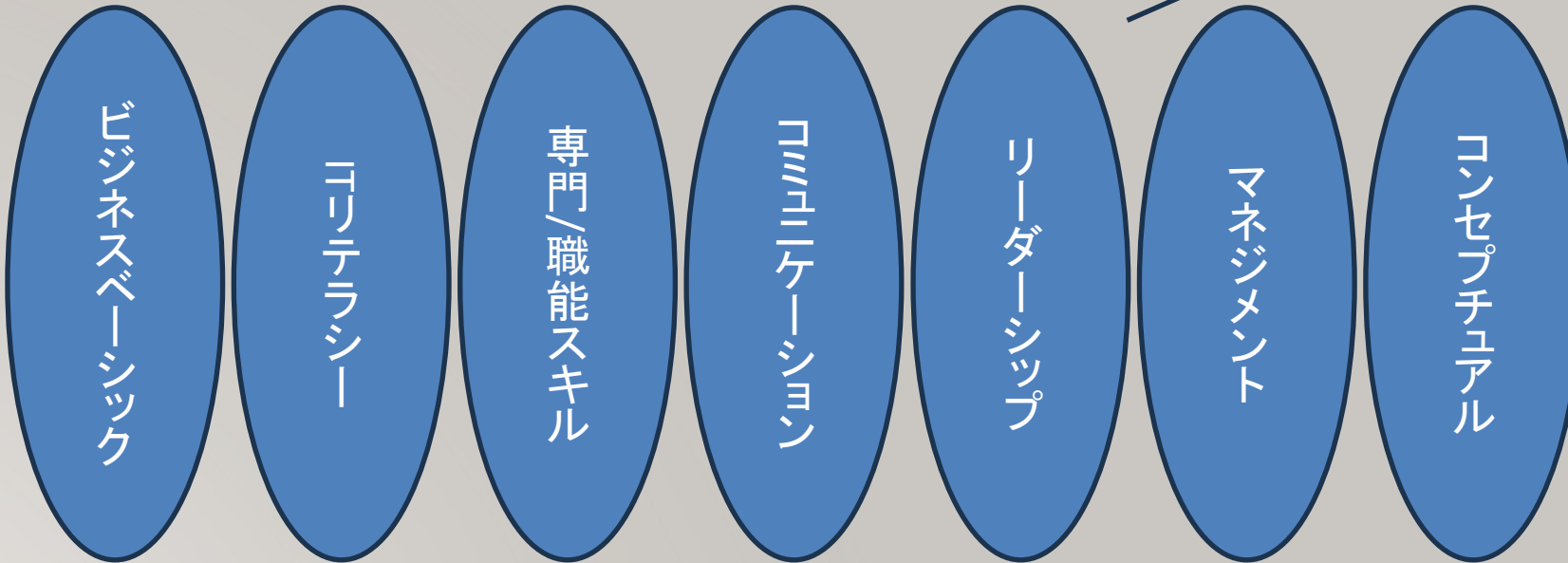
個別内省
プログラム

キャリアコンサルティング マップ

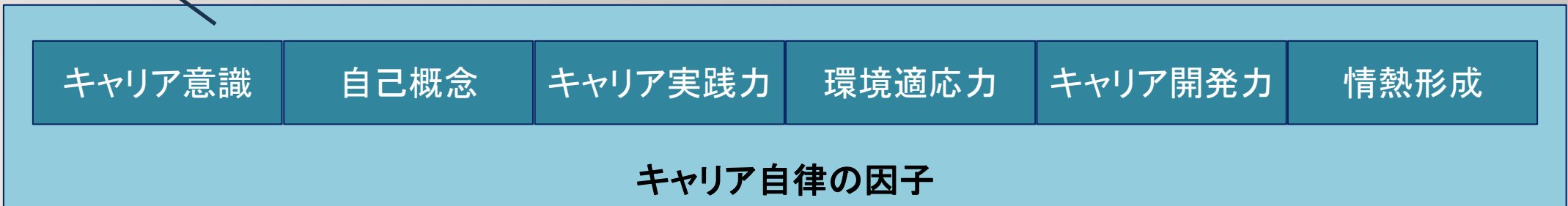


キャリア自律は人材開発の礎

能力開発は
本人がテーマを
選定し獲得する



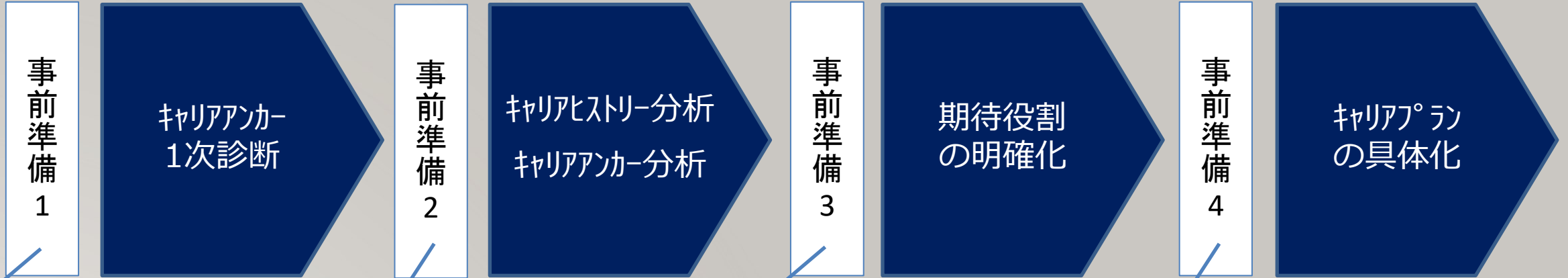
Canomyは
成長の土台



Canomyの概要

キャリア自律の6因子を定量スコア化！

Phase1 → Phase2 → Phase3 → Phase4



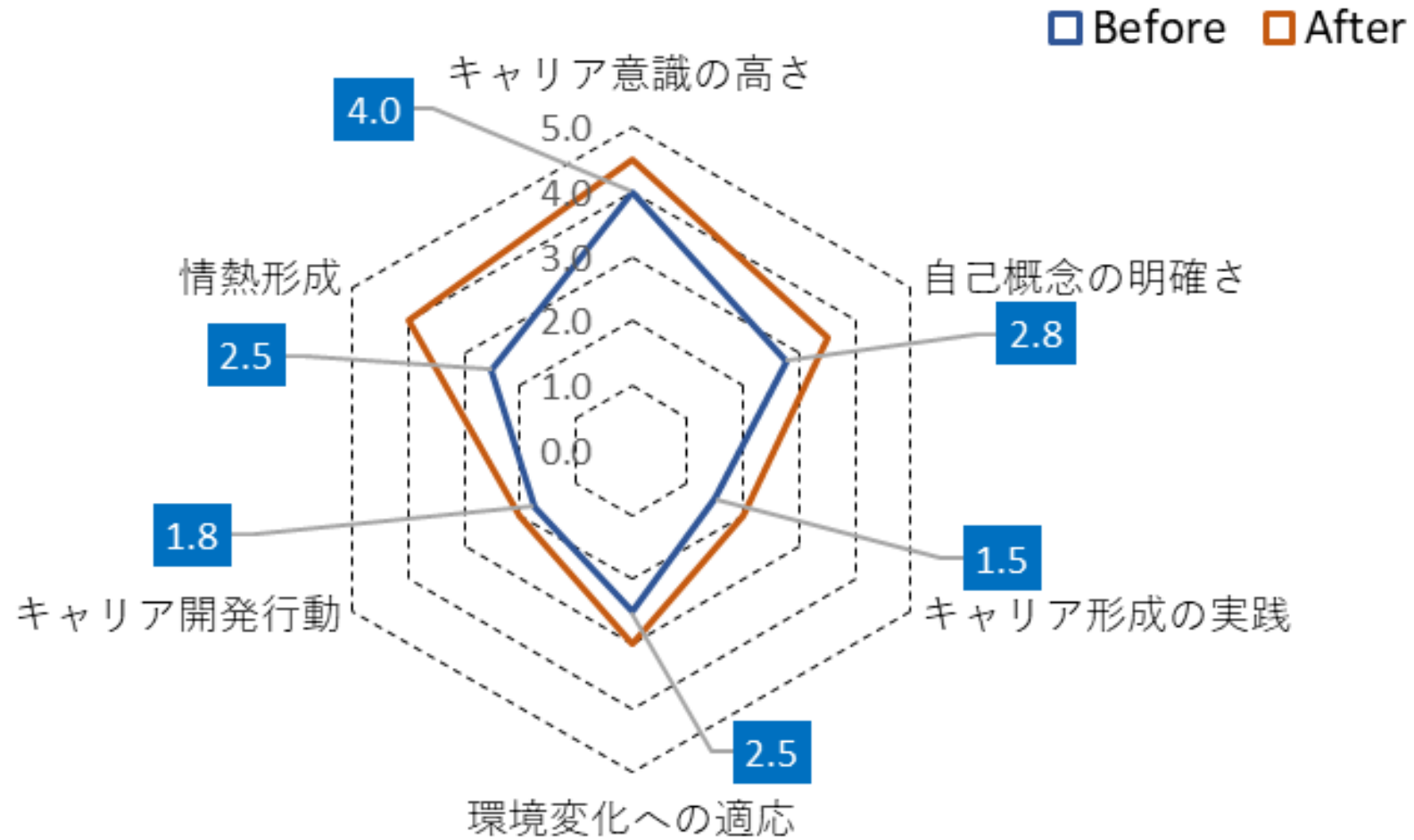
- ・ガイダンス_キャリア自律とは？
- ・キャリア自律度診断
- ・キャリアアンカー自己診断

- ・キャリア体験記の棚卸
→Phase2ではインタビューにより強みやキャリアアンカーの根拠を探ります

- ・ステークホルダーの選定
- ・期待役割インタビューの実施
→自分に向けられている期待役割を明確にする

- ・キャリアプランニング
→キャリアアンカー×期待役割を整理する
→習慣化およびキャリア形成に向けた実行計画立案

キャリア自律スコア



進め方 (事例)

